

スエマエコンビでお馴染み!

末綱 聡子さんによるバドミントン教室を開催します!

大分市の出身で北京・ロンドンオリンピックのバドミントン競技で活躍した末綱 聡子さんによるバドミントン教室を開催します。

オリンピックから直接指導を受けることができる貴重な機会です。みなさんぜひご参加ください。

- 対象 小・中学生
- 日時 2月1日(土) 10時～(受付9時30分～)
- 場所 ダイハツ九州アリーナ ■定員 100人
- 申込方法 申込用紙に記入の上、FAXまたはメールでお申し込みください。
※申込用紙は、市役所や市内各体育施設に設置しています。
- 申込期限 1月23日(休)
- 問合せ・申込先 体育・給食課 (☎22-1111・内線471、FAX 22-1492、✉taiikukyuusyoku@city.nakatsu.lg.jp)



末綱 聡子さん

なかつの産業力③

株式会社 ムクノ中津本社工場

【基本情報】 場所：中津市東浜1013-4
電話：22-0440

【企業PR】

弊社は明治31年創業で、古くは八面山の池の天然氷を切り出す事から始まった製氷業を中心に地域に密着し、110余年取り組んで参りました。「氷屋のムクノ」として地域に親しまれております。

長年、製氷業、冷凍倉庫業を中心に取り組んで参りましたが、近年は地域特産品であるいちじくを中心とした食品加工業を立ち上げ、地域の活性化に貢献すべく、地場の農家の方々と連携して日々取り組んでおります。

【事業紹介】

弊社が長年取り組んで参りました製氷業におきましては、48時間かけてじっくり仕上げたこだわりの純氷を製造、販売しております。地域特産品を活用した食品加工業におきましては、果物以外の原材料を極力使用しない事にこだわったいちじくジャムを中心に製造、販売しております。上記2事業に冷凍倉庫業を加えた3事業体制で取り組んでおります。



シリーズ「あなたが主演 リサイクル」 第8話 マイバッグを持ってお買い物
～マイバッグを持参してレジ袋を減らす理由は?～

1.使い捨てライフスタイルの見直し

レジ袋は、買い物をしてからすぐに捨てられることが多く、使い捨て文化の象徴とも言われています。この使い捨てライフスタイルを見直すきっかけとして、すぐに取り組めることがマイバッグ持参です。

2.貴重な石油資源を節約し地球温暖化を抑制

統計によると、一人あたり年間約300枚のレジ袋を利用しています。これによると、市内で使用されるレジ袋の数は約2,550万枚で、石油約7,650klが消費されます。消費するレジ袋がごみとして焼却された場合、494.4トンのCO₂(二酸化炭素)が排出されます。

市のレジ袋排出重量=約85,000人×300枚/年×7g/枚
=約178.5トン/年間(2トントラックで90台分)

3.ごみ減量・ごみ処理コストの削減

レジ袋は、水気の多い生ごみを入れて簡単に捨てられることから、ごみの量を増やす要因にもなっています。これらを減らすことで、ごみ処理経費や焼却施設の維持管理経費を削減することもできます。

■問合せ 清掃課 (中津市クリーンプラザ内・☎24-5374)

マイバッグを持参しましょう!



■問合せ 中津市民病院総務課 (☎22-2480)

●新任医師紹介 神経内科 太田 浄文



中津市出身で、東京医科歯科大学に入学し関連病院で勤務したのちに帰郷してきました。どうぞよろしくお願いいたします。

日本内科学会認定内科医・総合内科専門医
日本神経学会神経内科専門医・指導医
日本脳卒中学会脳卒中専門医
平成29年茨城県臨床指導医講習会修了
【所属学会】日本内科学会、日本神経学会ほか

中津市民病院の神経内科では、これまで週1日の外来での診療を行っていましたが、10月から神経内科を専門とする医師が赴任し、週に3日(月・水・金)の外来と入院での検査、治療に対応しています。また、脳卒中は、以前は脳神経外科が担当していましたが、神経内科と脳神経外科とで協力して診療する体制になりました。
神経内科では、脳卒中以外に物忘れ(認知症)、震え(パーキンソン病など)、けいれん(てんかん)を診療します。このような症状のある人は、かかりつけ医で紹介状を作成してもらい、当院の外来にお越しください。末梢神経や筋肉の病気が疑わしい場合には、小倉や別府、大分などの神経内科のある病院にご紹介することもあります。

中津市民病院から
神経内科についてお知らせ

元気な中津市をめざして!「元気!いきいき☆週一体操教室」の紹介

①上ノ原健康クラブ(鶴居 上ノ原地区)



上ノ原健康クラブは、一人ではなかなか続かない体操をみんなで楽しく続けようと、平成30年5月に発足しました。体操以外にも、手遊びや体を使ったレクリエーションを毎回取り入れています。住民のみなさんに呼びかけを行い、少しずつ新しい仲間も増えています。とても明るく楽しい教室です。興味がありましたら、ぜひ見学に来てください。

「自分が元気!周りが元気!地域が元気!」な上ノ原地区になるよう、みなさんの参加をお待ちしています。

■問合せ 介護長寿課 (☎22-1111・内線735)

今月のワンポイント手話⑥

◎明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします



明けまして

両手人差し指を左右からひきよせ上下に置く



おめでとうございます

つまんだ両手を上へ上げながら開く



動画も公開中!

今

両掌を下に向けて並べ、軽く下ろして静止する



年

左手拳の親指側に右手人差し指をあてる



よろしく

右手拳の親指側を鼻にあてる



お願いします

少し頭を下げ顔の正面で斜めに構えた右手を少し前に出す



■問合せ 社会福祉課 (☎22-1111・内線296)